



令和4年6月1日

福生市 定例記者会見資料

資料 3-1

～市の課題解決に、時代の変化により感度の高い若手職員のアイデアを～

「持続可能なまちづくりタスクフォース」が始動しました

福生市は令和4年度から、庁内に「持続可能なまちづくりタスクフォース」を設置しました。このタスクフォースは、令和4年3月市議会定例会における施政方針で市長が設置を宣言し、庁内公募により集まった、時代の変化により感度の高い若手職員で構成されたチームです。

今後は、3つのチームで施策の検討や提言、報告書の作成等を行い、持続可能なまちづくりを推進していきます。

■設置の背景

福生市は令和2年3月に総合計画（第5期）を策定し、定住化対策や子育て施策を中心とした、さまざまな事業を推進してきました。

しかし、総合計画（第5期）を策定して以降、新型コロナウイルス感染症の蔓延やデジタル庁の創設、福生駅西口地区再開発の本格化など、新たな課題に直面しており、市を持続的に発展させるために、まちづくりをさらにブラッシュアップする必要があります。そこで、時代の変化により感度の高い若手職員を中心とした「持続可能なまちづくりタスクフォース」を設置し、福生市が持続可能な発展を推進するための検討を行うこととしました。

■「持続可能なまちづくりタスクフォース」について

【メンバー構成】入庁5年目～10年目までの若手職員

【人数】15名

【設置期間】令和4年度～5年度まで（予定）

【目的】〈令和4年度〉総合計画（第5期）策定後の課題に即した施策の検討および提言
〈令和5年度〉総合計画（第5期）修正後期策定に係る報告書の作成

▼5名×3チームで施策の検討等を実施





令和4年6月1日

福生市 定例記者会見資料

資料 3-1

▼5月9日に実施したキックオフの様子



市長からの激励



講習会



チームごとに議論

【問合せ】企画調整課企画調整担当 ☎042-551-1528